

岩波書店の新刊

1

2024

世
SEKAI
界

月刊誌『世界』新ロゴ(2024年1月号よりリニューアル)

今月のヘッドライン

- 岩波新書〈新赤版2000点突破〉
- ドキュメント 平成政治史—完結……………後藤謙次
- 人倫の形而上学 第一部 法論の形而上学的原理【岩波文庫】…カント／熊野純彦 訳

岩波書店の出版物はすべて定価販売です。

お求めの岩波書店の出版物が小売書店の店頭がない場合は、その書店にご注文ください。
この新刊案内をご覧の上、あらかじめ書店にご注文くだされば幸いです。

<https://www.iwanami.co.jp/>



電子版配信中

好評既刊・第4巻

安倍「一強」の完成

首相の座に返り咲いた安倍晋三は、政権維持のため、さまざまな策を講じる。小刻みな衆院解散で党内反対派を抑え、一部野党と連携して野党を弱体化させ、さらに内閣人事局による官僚支配やメディアへの圧力も強めた。こうして強固な体制を築いた安倍は、秘密保護法や安保法制を成立させ、二〇一六年の参院選にも大勝。念願の憲法改正を視界に収めるが…。



四六判・上製カバー 510頁
定価2970円
978-4-00-028179-9 C0331

1 崩壊する55年体制
税込価格2530円

消費税の導入とリクルート事件で幕を開けた平成元年。竹下登内閣から橋本龍太郎内閣までの激動を描く。

2 小泉劇場の時代
税込価格2530円

徹底した政敵つぶし、格差社会を生んだ改革、ワンフレイズ・ポリティクスなど、小泉政治の軌跡と功罪を徹底検証。

3 幻滅の政権交代
税込価格3080円

民主党政権はなぜすぐ潰れてしまったのか。東日本大震災のさなかに繰り広げられた権力闘争の内幕を描く。

最終回・第5巻

安倍「超長期政権」の終焉

二〇一六年の参院選圧勝以降、長期政権にも陰りが見え始めた。「モリカケサクラ」のスキヤンダルが政権を直撃、安倍は防戦に追われる。天皇が退位し、「令和」が幕を開けると、新型コロナウイルスの感染が拡大。見えない敵の前に安倍の政治判断は揺れ動く。その様子を見て退陣の兆候を察知し、ひそかに「ポスト安倍」へと動き出す政治家がいた――。

四六判・上製カバー 560頁 定価3520円
978-4-00-028180-5 C0331
【対象】一般・図書館 【分類】政治

●30日発売

後藤謙次

(ごとう けんじ氏は、政治ジャーナリスト)

◎著者渾身のインタビュー、USJ現場

ドキュメント 平成政治史

全5巻
完結

豊富な取材メモをもとに日本政治激動の三五年を描く
政界ノンフィクションシリーズ

シリーズ

●古代史研究から切り拓く〈未来〉への眼差し

古代史をひらくⅡ

全6冊

吉村武彦・吉川真司・川尻秋生編

（よしむら たけひこ氏は、明治大学名誉教授
よしかわ しんじ氏は、京都大学教授
かわじり あきお氏は、早稲田大学教授）

今、列島の古代史像はどこまで明らかになっているのか。最新の研究成果を「やさしく、深く、面白く」ときあかす、好評シリーズの第二弾。新たに六つのテーマに焦点を合わせ、歴史学・考古学をはじめ、文学、歴史地理学、古気候学、建築史学など多彩な分野の最前線で活躍する総勢二六名の執筆陣が、確かな知見を分かりやすく伝える。



第2回

天変地異と病

―災害とどう向き合ったのか

川尻秋生編
今津勝紀・柳澤和明・右島和夫
本庄総子・中塚武・丸山浩治
松崎大嗣

歴史学から災害史・環境史を問う試みが意欲的に行われる今、古代史研究から現代に伝えられることは何か。古気候学など自然科学の成果を参照しつつ被害の実態を復元し、災害に向き合った人々の姿や復興の様子に迫る。

四六判・並製力バー・368頁
定価3080円
978-4-00-028636-7 C0321
【対象】一般・図書館 【分類】日本歴史
●26日発売

既刊

古代人の一生 ―老若男女の暮らしと生業
吉村武彦編／菱田淳子・若狭 徹・吉川敏子・鉄野昌弘
歴史学、考古学、文学研究の成果をジェンダー視点を意識して分析し、古代の人々の生きざまに迫る。 978-4-00-028635-0 C0321 定価3080円

古代荘園

―奈良時代以前からの歴史を探る
吉川真司編／佐藤泰弘・武井紀子・山本悦世・上杉和央・奥村和実

古代王権

―王はどのように生まれたか
吉村武彦編／岩永金三・辻田淳一郎・藤森健太郎・仁藤智子・ジェイソン・P・ウエッブ

続刊

列島の東西・南北

川尻秋生編／下井龍彦・鈴木景一・柴田博子・養島栄紀・三上喜孝

撰関政治

―古代の終焉か、中世の開幕か
吉川真司編／大津透・告井幸男・山本淳子・小原嘉記・豊島悠果・岸 泰子・鈴木 蒼

特色

- 「問題群」IIテーマ別にシリーズを構成。古代史の基本的な問題について、現代的視点を盛り込みながら考えていきます。
- 脚注、コラム、図版なども充実。予備知識が少なくても読み進められます。
- 幅広い分野の最前線で活躍する執筆陣が、最新の研究成果を分かりやすく伝えます。
- 各冊に執筆者による「座談会」を収録。それぞれのテーマの面白さ、現段階での争点、今後の方向性などを、専門分野を横断しつつ語りあいます。

●メディアがおかしいと思っ

メディアの「罪と罰」

―新たなエコシステムをめざして―

松本一弥

(まつもとかずや氏は、ジャーナリスト)

権力への付度と偽りの客観報道ばかりが横行し、アテンションエコノミーによる扇動が跋扈するなかで、メディアへの信頼は失われていった。何がこの現状をもたらしたのか。信頼を取り戻すことは可能なのか。

四六判・並製カバー・256頁
定価2860円

978-4-00-024959-1 C0036
【対象】一般・図書館
【分類】社会

●30日発売

●第一線の研究者による画期的通史

アジア経済史(上)

古田和子・太田淳編 (ふるたかずこ氏は、慶應義塾大学名誉教授、おたあつし氏は、慶應義塾大学教授)

東アジア・東南アジア・南アジアを俯瞰する最新の通史。各地域の連関・比較にも着目し人々の営みとしての経済を描く。上巻は一九世紀まで。執筆||石川亮太・小川道大・柿崎一郎・蓮田隆志・平井健介・村上衛・脇村孝平。(全三冊)

A5判・並製カバー・368頁
定価3740円

978-4-00-061626-3 C0022
【対象】一般・図書館
【分類】外国歴史

●26日発売

●変貌する福祉国家の条件を理論的に解明する

福祉国家の基礎理論

―グローバル化時代の国家のゆくえ―

田中拓道

(たなかたくじ氏は、一橋大学教授)

教育、医療、健康保険、生活保護、年金、介護…。先進国のスタンダードだった福祉国家は、社会・経済の変化のなか岐路に立っている。福祉国家を成立させる基礎条件を、資本主義・国家・社会運動のメカニズムから明らかにする。

A5判・上製カバー・314頁
定価4620円

978-4-00-061615-7 C0036
【対象】一般・図書館
【分類】社会

好評既刊

◆数学はここからはじまる

現代数学への入門

[新装版]

第1回7冊 全14冊

A5判・並製 ●25日発売

微分と積分 1 青本和彦

―初等関数を中心に―

多彩な一変数関数を登場させ、その性質を提示しながら一歩一歩解説する、最適の微分積分入門。

216頁 定価2640円 978-4-00-029923-7 C3341

微分と積分 2 高橋陽一郎

―多変数への広がり―

二変数を中心に多変数の微分積分の広がり豊かな内容を伝える。例や図を多用し概念や手法を説明する。

208頁 定価2640円 978-4-00-029924-4 C3341

現代解析学への誘い 俣野博

微分積分法の基礎理論を具体例を通して平明に解説。無限や極限の織りなす不思議で豊かな世界へと導く。

224頁 定価2860円 978-4-00-029925-1 C3341

力学と微分方程式 高橋陽一郎

古典力学に関連する変分法を現代的視点から解説。システムとしての安定性や力学系の分岐問題にも触れる。

224頁 定価3080円 978-4-00-029927-5 C3341

熱・波動と微分方程式 俣野博 神保道夫

熱伝導方程式、ラプラスの方程式、波動方程式の各個性を理解し、偏微分方程式全般の理解に繋げる。

264頁 定価3300円 978-4-00-029928-2 C3341

数論入門 山本芳彦

初学者が数論の理解に必要な数学的素養を身につけられるよう工夫し、代数的整数論を中心に解説する。

392頁 定価4840円 978-4-00-029930-5 C3341

双曲幾何 深谷賢治

平行線の公理を否定して作られた非ユークリッド幾何学である双曲幾何を、式の計算と微積分を使って構成。

184頁 定価3520円 978-4-00-029934-3 C3341

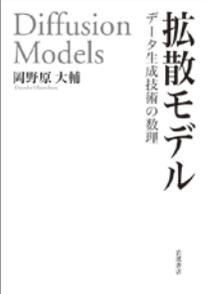
拡散モデル

―データ生成技術の数理―

岡野原大輔

高次元データを創り出す生成モデルとして高い性能で注目される拡散モデル。高度な数理の本質から課題まで丁寧な導出と共に解説する。

2023年度 大川出版賞受賞



A5判 定価3520円
978-4-00-006343-2 C3041

新赤版2000点突破

自分の内に生まれた「知りたい」という想いを、どうすれば満たすことができるでしょうか。一つのことを知れば、次のことが知りたくなります。ある物事についての理解を深めることに、終わりはないのかもしれませんが、それでも、まずは第一歩を踏み出してみれば、いつでも新しい世界が広がります。さまざまに「知りたい」に応える、そのための最初の一冊であり続けた——私たちの願いです。

読者プレゼント

2024年1～3月刊行の岩波新書を3冊以上ご購入の方に〈岩波新書風 読書ノート〉を進呈します。さらに、ご応募いただいたなかから抽選で〈新書から始まる。マグカップ〉をプレゼントします。

〈応募方法〉
新刊の帯に付いている「応募券」3枚をハガキに貼ってお送りください。
〈送り先〉
〒101-8002 東京都千代田区一ツ橋2-5-5 岩波書店営業部「新書P」係
〈締切〉
2024年4月末日(消印有効)
〈発送〉
2024年2月以降、順次発送予定

●誰も取り残されない社会へ

ケアの倫理

—フェミニズムの政治思想—

岡野八代

(おかのやよ氏は、同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授)

身体性に結び付けられた「女らしさ」ゆえにケアを担わされてきた女性たちは、自身の経験を語る言葉を奪われ、言葉を発したとしても傾聴に値しないお喋りとして扱われてきた。男性の論理で構築された社会のなかで、女性たちが自らの言葉で、自らの経験から編み出したフェミニズムの政治思想、ケアの倫理を第一人者が詳説する。

定価1364円 新赤版2001
978-4-00-432001-2 C0212

●19日発売

●ため息についても幸せは逃げない

「むなしさ」の味わい方

きたやまおさむ

(きたやまおさむ氏は、精神科医、臨床心理士、作詞家)

自分の人生に意味はあるのか、自分の存在価値はあるのか……。誰にでも訪れる「むなしさ」。便利さや快適さを追求する現代では、その感覚は無駄とされてしまう。しかし、ため息をつきながらも、それを味わうことができれば、心はもつと豊かになるかもしれない。「心の空洞」の正体を探り、それともにもどう生きるかを考える。

定価1012円 新赤版2002
978-4-00-432002-9 C0211

●19日発売

●ヨーロッパ世界の原理を見つめる歴史の旅へ

ヨーロッパパ史

拡大と統合の力学

大月康弘

(おつつきやすひろ氏は、一橋大学経済学部教授)

古代末期にまでさかのぼるヨーロッパ。世界暦と黙示的文学が終末意識を突き動かすとき、歴史は大きく躍動した。「近代」をも産み落とした「力」の真相を探り、地中海世界を含む汎ヨーロッパ世界の歴史を展望する。

定価1100円 新赤版2003
978-4-00-432003-6 C0222

●19日発売

●パンデミックは世界を変えたのか

感染症の歴史学

飯島 渉

(いじまわたる氏は、青山学院大学教授)

新型コロナウイルスのパンデミックを経験した私たちには、疫病と人類の関わりを問う直すという課題が突きつけられている。天然痘、ペスト、マラリアの歴史からポスト・コロナ社会への教訓をさぐる、未来のための疫病史入門。

定価946円 新赤版2004
978-4-00-432004-3 C0220

●19日発売

●統社会アメリカの人民主権を問う

暴力とポピュリズムのアメリカ史

中野博文

—ミリシアがもたらす分断—
(なかのひろふみ氏は、北九州市立大学外国語学部)

大統領はどちらか？ 米国連邦議会と対峙する武装した人民と警察・州軍という異なる光景を理解する鍵は憲法修正第二条に基づく「ミリシア」である。現代アメリカの暴力文化とポピュリズムの起源をたどる異色の通史。

定価1034円 新赤版2005
978-4-00-432005-0 C0222

●19日発売

●歌人たちの人生を響き合わせる編集の力

百人一首

—編集がひろく小宇宙

田淵句美子

(たぶちくみこ氏は、早稲田大学教授)

『百人一首』は、いつ、誰によって、何の目的でつくられたのか。その成立の背景を解きほぐし、中世から現代までの受容のあり方を考えることで、和歌にまつわる森羅万象を網羅するかのような求心力の不思議さに迫る。

定価968円 新赤版2006
978-4-00-432006-7 C0235

●19日発売

岩波新書

新書から始まる。
2000点突破

岩波現代文庫

岩波ブックレット

岩波新書
クラシックス
限定復刊

●19日発売

●往年のラインナップから厳選

空爆の歴史

荒井信一

—終わらない大量虐殺—

ヨーロッパ諸国による植民地制圧の手段として登場した空爆。加害側の圧倒的な優位性を背景に繰り返されてきた破壊と虐殺の実態を追究。「戦争の早期終結」などの正当化論の虚構を浮き彫りにする。二〇〇八年八月刊。

定価1210円
新赤版1144
978-4-00-431144-7 C0222

1087

再審制度ってなんだ？

袴田事件から学ぶ—

なぜ、冤罪は起こるのか？ 袴田事件で再審開始決定をした元裁判長をはじめ、刑事裁判の専門家が、日本の制度の下で冤罪が発生する要因に正面から迫り、是正策や法改正の必要を徹底的に説明する。再審の理解に必読の書！

定価1056円
A5判・160頁
978-4-00-271087-7 C0336
●10日発売

好評既刊

1082

被害者家族と加害者家族 死刑をめぐる対話

原田正治
松本麗華

弟を殺害した死刑囚と対話を続けた原田氏。オウム真理教・教祖の娘だったため社会から排除されてきた松本氏。立場が異なりながらも、事件に巻き込まれ差別や孤立を強いられてきた二人の切実な対話から見える、この国の形とは。

定価693円
A5判・72頁
978-4-00-271082-2 C0336

1081

「ひきこもり」の30年を 振り返る

石川良子・林恭子・
斎藤環

「病理的な登校拒否の長期化」や「非社会的な若者」として取上げられた「ひきこもり」の概念は、大きく変遷を遂げ、今も変わり続けている。当事者・臨床家・研究者の三人がいかなる支援と対応が望ましいのか論じる。

定価792円
A5判・96頁
978-4-00-271081-5 C0336

●批評とメディアの関係を精緻に描き出す

定本 批評メディア論

大澤 聡

—戦前期日本の論壇と文壇—

「論壇」「文壇」とは何か。批評はいかにして可能か。日本の言論を支えるインフラ群の生成過程に立ち返り、膨大な資料博搜に裏づけられた圧倒的な文体で知の構造をえぐり出した注目の書が、大幅な改稿により「定本」として再生する。

定価1738円
文芸355
978-4-00-602355-3 C0195
●16日発売

●時に爆笑、時に涙。自伝的エッセイ集

さだの辞書

さだまさし

「目が点になる」の『広辞苑』収録をこ縁に家族・故郷・先祖・友・仲間・恩人、歴史・土地・希望、本・音楽・映画を語る27の三題噺。温かな人柄、ユーモア溢れ、多才な秘密が見える。日本エッセイスト・クラブ賞受賞。(解説II春風亭一之輔)

定価1100円
文芸356
978-4-00-602356-0 C0195
●16日発売

●このテキストピアは、すでに現実のもの

日没

桐野夏生

小説家・マッツ夢井のもとに届いた一通の手紙。それは「文化文芸倫理向上委員会」と名乗る政府組織からの召喚状だった。海崖に聳える(作家収容所)を舞台に極限の恐怖を描いた衝撃作、待望の文庫化!

定価990円
文芸352
978-4-00-602352-2 C0193

●従来の歴史観を覆す、柄谷国家論の集大成!

帝国の構造

柄谷行人

—中心・周辺・亜周辺—

『世界史の構造』では十分に展開できなかった「帝国」の問題を、従来の歴史観とは全く異なる独自の「交換様式」の観点から解き明かす、柄谷国家論の集大成。現在の世界戦争の危機を考察するのにも必読。佐藤優氏との対談を併載。

定価1837円
学術470
978-4-00-600470-5 C0110

岩波文庫
重版再開

●16日発売

ヒツポリュトス

——バイドラーの恋——
エウリーピテース／松平千秋訳

定価1001円
赤1061-1 978-4-00-321061-1 00198

読書案内

——世界文学——
W.S.モーム／西川正身訳

定価715円
赤1141-1 978-4-00-322543-1 00198

好評既刊

●初めての翻訳。間近で見た師の姿を語る
ガリレオガリレイの生涯 他篇
ヴィンチェンツォ・ヴィヴァーニ／田中一郎訳

ガリレオの口述筆記者ヴィヴァーニ(1592-1644)が著した評伝三篇。数多あるガリレオ伝のなかでも最初の評伝として資料的価値が高い。発見を實用まで高めることに師の真骨頂を見出す視点が独特である。

定価858円
青955-1
978-4-00-339551-6 00142

●現代産業社会への挑戦と警告
シヤドウ・ワーク
イリイチ／玉野井芳郎・栗原 彬訳

家事などの人間の本来的な諸活動は、市場経済を支える無払いの労働(シヤドウ・ワーク)へと変質している。人間がシステムの従属変数となっている危機を多角的に論じ、自立・自存した生の回復を唱える。現代社会への挑戦と警告。

定価1210円
白232-1
978-4-00-342321-9 00130

●支配の秘密に迫ったテキスト群
支配について
I 官僚制・家産制・封建制
マックス・ウエーバー／野口雅弘訳

支配はいかに成り立ち、何に支えられるのか。支配の諸構造を経済との関連で論じたテキスト群を収録。「支配の社会学」として知られてきた部分を全集版より訳出し、詳細な訳注や用語解説を付すなど、読みやすい工夫をこらす。(全三冊)

定価1573円
白210-1
978-4-00-342101-7 00136

●渾身の遺著を全面新訳——新たな読み解きへ
支配について
II カリスマ・教権制
マックス・ウエーバー／野口雅弘訳

カリスマがいなくなっても、支配は続いていく。何が支配を支えるのか。支配の前提と諸構造を経済との関連で論じたテキスト群のうち、カリスマと教権制をめぐる部分を収録。関連論文のほか、訳注や用語解説を付す。(全二冊完結)

定価1430円
白210-2
978-4-00-342102-4 00136

●16日発売

岩波文庫

岩波

●生誕三百年を機に読む、最晩年の(主著)
人倫の形而上学
第一部 法論の形而上学的原理
カント／熊野純彦訳

カントが約三十年間その執筆を追求し続けた、最晩年の大著の第一部。序論冒頭では、「人倫の形而上学」を実践理性の「批判」を引きつづき「体系」と位置づけ、私法・公法の二部から成る本論へ展開する。新訳による初の文庫化。(全三冊)

定価1430円
青626-4
978-4-00-336264-8 00110

●16日発売

●シュルレアリスト詩人パスによる、散文詩と短篇
驚か太陽か？
オクタビオ・パス／野谷文昭訳

ノーベル賞詩人オクタビオ・パスがパリに暮らした一九四〇年代末に創作した散文詩と、イメージとリズムの法則に支配された夢のような味わいをもつ短篇。シュルレアリスムの正統的・批判的継承者として知られる詩人の初期の代表作。

定価792円
青797-2
978-4-00-327972-4 00198

●16日発売

●カフカから文豪を魅了した名作の意欲的新訳
ミヒヤエル・コールハース
チリの地震
他一篇
クライスト／山口裕之訳

領土の横暴で飼馬と妻を失った馬商人は、正義の回復を求め帝国をも巻き込む戦いを起こす。日常の崩壊とそこで露わになる人間本性を描いた三作品を収録。多くの作家を魅了したクライストの、重層的文体に挑んだ意欲的新訳。

定価1001円
赤416-6
978-4-00-324166-0 00197

●16日発売

10代からの海外文学

STAMP BOOKS



● 痛みは希望に変わるのか。詩小説の衝撃作

僕たちは星屑で できている

マンジート・マン作 / 長友恵子 訳

ドーバー海峡横断泳に挑むナタリーと、独裁国家を逃れ、命がけでイギリスをめざすサミー。運命のいたずらがふたりを結びつける。



四六判・並製・398頁 定価2420円 978-4-00-116426-8 C8397

● 19日発売

クロスオーバー

クワミ・アレグザンダー作 / 原田 勝 訳

バスケットボールに打ち込む、ある家族の物語。ジャズやヒップホップのリズムが生きる文体で詩の可能性を若い読者に示した傑作！



四六判・並製・250頁 定価1980円

978-4-00-116425-1 C8397

好評
既刊

シーリと氷の海の海賊たち

フリーダ・ニルソン 作

アレクサンデル・ヤンソン 絵 / よこの なな 訳

● 22言語で翻訳されている、作家の代表作

10歳のシーリは、海賊船にさらわれた妹を取り戻しに氷海に旅立つ。この世界がかかえる困難に立ち向かう、骨太な冒険ファンタジー。



A5判・上製・366頁 定価2530円

978-4-00-116049-9 C8097 【対象】小学5年から

好評
既刊

岩波ジュニア新書

好評既刊

978

農はいのちをつなぐ

宇根 豊

(うねゆたか氏は、百姓

生きものの「いのち」と私たちの「いのち」はつながっている。それを支える「農」とは何かを、いのちの交差点である田んぼから考える。農が抱える問題と多くのいのちに育まれて人が生きていることに気づかされる一冊。

定価990円
新書判・198頁
978-4-00-500978-7 C0261

976

平安のステキな！女性作家たち

川村裕子 / 早川圭子 絵 (かわむらゆうこ氏は、新潟産業大学名誉教授 (はやかわけいこ氏は、日本画家

千年前の彼女たちも、一生懸命生きていた！源氏物語や枕草子は、なぜ、どんな思いで書かれたのか？紫式部、清少納言、和泉式部、道綱母、孝標女。五人の女性作家同士の関係や、執筆背景も解説。ハートを感じる！王朝文学入門書。

定価1089円
新書判・254頁
978-4-00-500976-3 C0221

972

都市のくらしと野生動物の未来

高槻成紀

(たかつきせいき氏は、元麻布大学教授

自然から離れてくらす人が増え、野生動物の本当の姿や生き物同士のつながりを知る機会が失われている。動物たちと向き合うためには何が必要か？自らの体験や科学的知見を通して語る、ベテラン生態学者からのメッセージ。

定価1034円
新書判・220頁
978-4-00-500972-5 C0245

980

食べものから学ぶ現代社会

平賀 緑

(ひらがみどり氏は、京都橋大学経済学部准教授

― 私たちを動かす資本主義の力ラクリー ―

豊かなはずの世界で「生きづらい」のは経済学のセオリーと現実のリアルがずれているからかもしれない。古い呪文に囚われず、食べものから、現代社会のグローバル化、巨大企業、金融化、技術革新を読み解いてみよう。

定価1034円
新書判・224頁
978-4-00-500980-0 C0233

● 19日発売

好評既刊

小説とならぶ想像力の達成——著者自ら編んだエッセイ評論精選

新装版 全10巻〈完結〉 大江健三郎同時代論集

- 1 **出発点**
敗戦後、憲法を自らのモラルとして選びとった著者が、現在に連なる「われらの時代」を鮮やかに描く。 978-4-00-028821-7
〈推薦〉池澤夏樹氏、高橋源一郎氏
- 2 **ヒロシマの光**
著者の「個人的な体験」は、広島との出会いにより人間へと開かれる。核時代を生き延びうる希望の微光。 978-4-00-028822-4
〈推薦〉梯久美子氏、野崎 敏氏
- 3 **想像力と状況**
この国の「あいまいな言葉」を検証し、強権の押しつける人間像を拒み、「国益」に対抗する思想を紡ぐ。 978-4-00-028823-1
〈推薦〉運貫重彦氏、ヤマザキマリ氏
- 4 **沖縄経験**
沖縄の怒り、その多様な拒絶を受けとめ、「このような日本人ではないところの日本人」を希求する。 978-4-00-028824-8
〈推薦〉尾崎真理子氏、平野啓二郎氏
- 5 **読む行為**
生まれ育った森を出た著者は、活字の暗闇の向こうに、個の／われらの「狂気を生き延びる道」を探る。 978-4-00-028825-5
〈推薦〉小野正嗣氏、堀江敏幸氏
- 6 **戦後文学者**
戦後作家らの終末論的ヴィジョン、その多様な仕事と生き方を捉えなおし、新たな戦前を深く感知する。 978-4-00-028826-2
〈推薦〉柄谷行人氏、島田雅彦氏
- 7 **書く行為**
『万延元年のフットボール』『洪水はわが魂に及び』執筆時に、作家という仕事を自己分析した創作論。 978-4-00-028827-9
〈推薦〉長嶋 有氏、町田 康氏
- 8 **未来の文学者**
道化ロトリックスターの精神の技術に導かれ小説の両面価値的力を捉え直す。再生の主題へむかう転換点。 978-4-00-028828-6
〈推薦〉千葉雅也氏、中村文則氏
- 9 **言葉と状況**
状況を変革するためにいかに書くべきか。偽の言葉を拒み、人に現状を乗り越える力を与える評論集。 978-4-00-028829-3
〈推薦〉桐野夏生氏、若松英輔氏
- 10 **青年へ**
心が鬱屈したとき、その危機をどう脱すればいいのか。読者に語りかけながら綴る手紙形式のエッセイ集。 978-4-00-028830-9
〈推薦〉谷川俊太郎氏、筒井康隆氏

四六判・上製カバー 定価各2530円 装丁=鈴木成一デザイン室

第77回
毎日出版文化賞
(企画部門)
受賞

第77回
毎日出版文化賞
(自然科学部門)
受賞

まちがえる脳

櫻井芳雄

人はまちがえる。それは脳がいいかげんなせい。しかし、だからこそ新たなアイデアを創造し、高次機能を実現し、損傷から回復する。脳の実態と特性を、最新の研究成果をふまえて解説。俗説も正面から撃破。心とは何か、AIとは本質的に異なる真の姿に迫る。

◎象徴天皇制はどのようにつくられたのか

昭和天皇拝謁記

初代宮内庁長官田島道治の記録

全7巻

- 田島道治
〔編集委員〕古川隆久・茶谷誠一・富永望
瀬畑 源・河西秀哉・舟橋正真
編 丸NHK
- 1 拝謁記1 昭和二十四年二月、
二十五年九月 定価3300円
978-4-00-028581-1
- 2 拝謁記2 昭和二十五年一月、
二十六年一月 定価3300円
978-4-00-028582-8
- 3 拝謁記3 昭和二十六年一月、
二十七年六月 定価3300円
978-4-00-028583-5
- 4 拝謁記4 昭和二十七年七月、
二十八年四月 定価3300円
978-4-00-028584-2
- 5 拝謁記5 昭和二十八年五月、
二十八年二月 定価3300円
978-4-00-028585-9
- 6 田島道治日記
宮内庁長官在任期+関連時期
978-4-00-028586-6 定価6520円
- 7 関連資料
978-4-00-028587-3 定価3300円



心とは何か？
人間とは何か？

定価1034円【岩波新書】新新版1972
978-4-00-431972-6 C0245

岩波オンデマンドブックス

岩波書店ではオンデマンド(ご注文を受けて製作)による復刊に取り組んでいます。内容についてはオリジナル本と変わりませんが、装丁や外見が異なります。またご注文後に製作いたしますので、お届けまでに2~4週間ほど要することをご了承ください。

1月10日(受付開始)

フロイト全集

統一した訳語と、過去の研究を集約した編注により、フロイト思想の射程を一望に取める決定版全集。A5判、11886194年 失語症 兼本浩祐・中村靖子責任編集

21895年 ヒステリー研究 芝 伸太郎責任編集
精神分析誕生に決定的な寄与をした症例「アンナ・O」を含む、恩師フロイトとの共同研究の書。

31895-1999年 心理学草案 遮蔽想起 新宮一成責任編集
未完の野心作「心理学草案」ほか、「防衛」「精神神経症再論」など精神分析播種期の諸論稿を収録。

41900年 夢解釈 I 新宮一成責任編集
フロイトの名著にして、二十世紀思想の起点をなす不朽の書。本巻は第五章までを取り、文献一覧を付す。

新日本古典文学大系14 続日本紀(三) 青木和夫・稲岡耕二・笹山晴生・白藤禮幸校注
巻十六から巻二十四を収録。天平十七年から天平宝字七年まで。聖武天皇の死、藤原仲麻呂の権勢と衰退。

新日本古典文学大系 明治編27 正岡子規集 金井景子・宗像和重・藤原晴希校注
旺盛な知識欲にあふれた、青年期の瑞々しい随筆「筆まかせ」。初・二編(明治十七~二十三年)を収録。

ローマ帝国の東西分裂

南雲泰輔 膨大な研究史の洗い直しと緻密な史料分析をもとに、古代史上の画期であるローマ帝国の解体過程を描く。

17.18世紀大旅行記叢書 第二期 中川久定、二宮敬、栗原福也、平野敬一、三島憲一編集
大航海時代に続く17世紀、地図の空白は実地の見聞・観測によって埋められ、新しい博物学が開花する。海賊から医者まで、多彩な書き手のいきいきとした精神の躍動を伝える。

2 東インド航海日誌 ロベール・シャルル/塩川浩子、塩川徹也訳
東インド会社とフランス海軍合同のインド遠征艦隊に書記官として乗り込んだ植民地官僚の日誌。

資本主義経済の理論 伊藤誠
現実経済の構造や動向に留意しながら、現代経済学の諸理論の特色も把握することができる入門テキスト。

17.18世紀大旅行記叢書 第二期 中川久定、二宮敬、栗原福也、平野敬一、三島憲一編集
大航海時代に続く17世紀、地図の空白は実地の見聞・観測によって埋められ、新しい博物学が開花する。海賊から医者まで、多彩な書き手のいきいきとした精神の躍動を伝える。

2 東インド航海日誌 ロベール・シャルル/塩川浩子、塩川徹也訳
東インド会社とフランス海軍合同のインド遠征艦隊に書記官として乗り込んだ植民地官僚の日誌。

資本主義経済の理論 伊藤誠
現実経済の構造や動向に留意しながら、現代経済学の諸理論の特色も把握することができる入門テキスト。

創業110年記念 単行本110点電子書籍配信

12月27日配信開始 (17点19冊)

石垣綾子日記(上)(下) 石垣綾子
1946~1948、1949~1951

菅江真澄 みちのく漂流 藤内敏司
★日本エッセイスト・クラブ賞

父 中野好夫のこと 中野利子
★日本エッセイスト・クラブ賞

朝鮮人学徒出陣―わが国のこゝろ 姜徳相
★大佛次郎賞、アジア太平洋賞

日本留学精神史―激動の近世中国留学者の軌跡 廠安生
★大佛次郎賞、アジア太平洋賞

読む力は生きる力 脇田明子

将軍権力の創出 朝尾直弘
★角川源義賞

戦国時代論 勝俣経夫
★角川源義賞

現代アートの歴史 蔭経国と李登輝―大陸帰りの難路 若林正文
★サンポート1学芸賞

語りかける季語 ゆるやかな日本 宮坂静生
★読売文学賞

「原爆の図」種かれた記憶、語られた絵巻 小沢節子
★倫理美術奨励賞

原子力損害賠償制度の研究 遠藤典子
★大佛次郎論賞、エネルギーフォーラム賞

新編版『この二筋につながる』 回廊重光

書物について―その形面・字・形面・字 清水徹
★著作記念歴程賞、読売文学賞、芸術選奨文部科学大臣賞

敗北を抱きしめて―歴史家と小説家 佐伯順子
★大佛次郎論賞、特別賞

ファンタジーの魔法空間 井江茶葉
★日本児童文学学会賞

「色」と「愛」の比較文化史 佐伯順子
★サンポート1学芸賞

12月の電子書籍

12月27日以降、順次配信

単行本 ロシア・ウクライナ戦争 近景と遠景 園末照人

環境・福祉政策が生み出す新しい経済―盛衰の境界への処方箋 駒村隆平・諸富徹著 全労済協会編

権力 橋爪三郎

恐竜がもっと好きになる化石の話 木村由和

暗い夜空のパラドックスから宇宙を見る 谷口麗規

社会学の新天地―ウエハムから 佐藤隆雄

日本の建築 隈研吾

文学が裁く戦争―東京裁判から現代へ 森川由紀

岩波現代文庫 ポクの故郷は戦場になった 重松清

岩波現代文庫 左川か詩集 川崎賢子編

被差別部落認識の歴史―同化の闘 黒川みどり

愛について―アダム・スミス 竹村和子

帝国の構造―中心、周辺、垂直 柳谷正人

孤島―双葉書房防犯法第101号 佐田中雄

鳥の上、鳥学未満。―Toucan Chicken 川上和人

戦争語彙集 大谷隆夫

「二行の選挙から民主主義を考える」 柿野明一



1200万の読者に
使われてきた信頼と実績

◎ことばは、自由だ。

広辞苑

第七版

【普通版】

菊判・クロス装・上製函入 定価9900円
978-4-00-080131-7 C0500

【机上版】

B5判・クロス装(本文2分冊)・上製函入 定価15,400円
978-4-00-080132-4 C0500

定評ある仏教辞典の20年ぶりの改訂版

岩波 仏教辞典

第三版

【編集】

中村 元・福永光司・田村芳朗
今野 達・末木文美士

コンパクトながら総合性を備えた、定評ある仏教辞典の最新版。全項目の記述を見直し最新の研究成果を盛り込むとともに、近現代に重点をおいて約200項目を増補。仏教用語や経典・人名・寺名項目のほか文学・美術など関連分野にも目配りし、総項目数約5000。現代に生きる宗教・思想としての仏教を理解するための一冊。

四六判・上製函入・1312頁 定価9900円

978-4-00-080323-6 C0515



中国語学辞典

日本中国語学会 編

◎中国語学の最新の成果を一望する総合辞典

日本中国語学会が学会を挙げて編纂する、中国語学に関する総合的な辞典。文法・音韻・文字・古代文献など諸分野にわたる用語や書名約1100項目を収録。本文は日本語で表記し、見出しに対する中国語・英語を付す。

四六判・上製函入・768頁 定価17,600円 978-4-00-080322-9 C3587



◎日本語を丁寧に使いたい人に

岩波 国語辞典

第八版

西尾 実・岩淵悦太郎・水谷静夫・柏野和佳子・星野和子・丸山直子編
この百年の日本語を対象に全項目を見直した最新版。揺れ動く言葉の今も捉える。

978-4-00-080488-8 C0581 Bの新刊 定価35200円



◎日本語のための使いやすい漢字辞典

岩波 新漢語辞典

第三版

山口明穂・竹田 晃編
日本語としての漢字の意味・用法を、漢字本来の字義に即した確・簡明に解説。親字一二六〇〇。国字や人名・地名に用いる漢字も多数収録。

978-4-00-080316-8 C0581 Bの新刊 定価33000円



◆雑誌の定期購読はお近くの小売書店でお申し込みいただけます。小社でも電話（営業部読者係03-5210-4111）もしくはHPにてお受けします。年間購読料（税・送料込）を、「図書」[環境と公害]以外は郵便振替(東京)00160-0-26240へご送金ください。

◆1月25日発売 第53巻／第3号「季刊」 定価1540円 ◆年間購読料1年6000円、2年12000円、3年18000円

環境と公害

◆1月25日発売 第53巻／第3号「季刊」 定価1540円 ◆年間購読料1年6000円、2年12000円、3年18000円

科学

◆12月21日発売 予定定価1760円 ◆年間購読料概算21,120円

思想

◆12月21日発売 予定定価1760円 ◆年間購読料概算21,120円

◆1月25日発売 第76巻／第1号 定価1040円 ◆年間購読料概算4160円

数

◆1月25日発売 第76巻／第1号 定価1040円 ◆年間購読料概算4160円

コンピュータ

◆1月25日発売 第41巻 第1号「季刊」 定価1980円 ◆年間購読料概算7920円

世界 SEKAI

1月号 12月8日発売 定価1045円 ◆年間購読料11,300円 (税込・臨時増刊号を除く) ★12月10日電子版配信 (税込価格1045円)



〔新シリーズ〕 スケッチ：カメレオン通り、歴史は世界を、夜店：歴史をかき変えるか = 松沢裕作

リニユーアル! ふたつの戦争、ひとつの世界

《特集1》ふたつの戦争、ひとつの世界 ガザ、人類の危機……中満泉 聞き手 岡谷裕子 国際法と学問の責任……根岸陽太 この人倫の奈落において……岡真理 イスラエルの焦り……錦田愛子 正義論では露ウ戦争は止められない……松里公孝 《対談》二〇二四年の世界と日本 田中均×佐橋亮 「ふたつの戦争」と米国の世界戦略……菅英輝 岸田減税が不人気な理由……吉弘憲介 世界同一性障害特例法 違憲決定の意義……木村草太 《特集2》ディストピア・ジャパン 人間であることが困難な世界で……松村圭一郎 反社会的で、善なるもの 桐野夏生 聞き手 前川仁之 入管はなぜ姉を同じ人間として扱ってあげられなかったのか……ワヨミ／ポールニマ 聞き手 伊藤詩織 さよなら、ジャニーズ。さよなら、テレビ……林香里 膨張する中国のナラティブ戦略……福嶋亮大 台湾とパレスチナのいまを貫く問い……駒込武 国家が国籍を奪う——英国の経験……柄谷利恵子 『心的外傷と回復』について……阿部大樹 宝塚の悲劇……川崎賢子 意見が嫌われる時代の言論……大澤聡 大川原化工機「冤罪」事件の深層……石原大史 武田砂鉄 最後は教育なのか？……小川公代 《連載》小さな物語の復興……

図書 12月号

世界戦争の時代に思う……柄谷行人 コロナ・ライオン・ウクライナ……さだまさし ひらかれた古代史へ……吉村武彦 ケインズ生誕一四〇年に思う……水保、石牟礼さんへの旅……梯久美子 島田慶次「宋字学と陽明学」の漢訳版……三浦國雄 落語界における素戔……橋蓮二 ポツキの「下ルコ・エジプト紀行」……楠浩一郎 本をひらくということ……小林エリカ みんななももだった……志賀理江子 ささやかなゼイタク……近藤ようこ 少数派と共存する政党政治……前田健太郎 岡倉覚三の残したものと一九〇年パリ万博……新関公子 生きた激流、リヨコバト……川端裕人 E・H・カーと女性たち……近藤和彦 こぼればなし 一二月の新刊案内……杉本博司

定期購読の申込方法

●お名前・ご住所を明記の上、左記のいずれかの方法でお申し込みください。最新号と振込手続案内をお送りいたします。 **ハガキ** 〒101-8002 東京都千代田区一ツ橋2-15-5 岩波書店「図書」購読係 **電話** 04(2695)5033 **岩波ホームページ** <http://www.iwanami.co.jp/tosh/>

好評既刊

◎「若者の夢追い」に迫る社会学の意欲作

夢と生きる

バンドマンの社会学

野村 駿

いつの時代にも「卒業したら就職」という普通とされる生き方を選ばない者がいる。数年にわたる二十代から三十代のバンドマンへの貴重なインタビュー調査をもとに、現代の「夢追い」のリアルな実態を描き出す。

四六判・上製カバー・336頁 定価2860円

978-4-00-025434-2 C0036 【対象】一般・図書館 【分類】社会



◎ナチの犠牲者か、ホロコーストの協力者か

ウィーンユダヤ人が消えた街

—オーストリアのホロコースト—

野村真理

世紀末ウィーンに一八万人いたユダヤ人の苛烈な追放を可能にしたものは何か。多民族帝国から近代国民国家への激震のなか、被害と加害のはざまを揺れ動いたオーストリアのホロコーストを、戦後の歴史政策も含めて描き直す。

四六判・上製カバー・262頁 定価3190円

978-4-00-022245-7 C0022 【対象】一般・図書館 【分類】外国歴史



※本案内中の各種のご案内に対してお送りいただいた個人情報は、当該物の発送および小社のマーケティングに利用させていただきます。



岩波書店

〒101-8002
東京都千代田区一ツ橋2-5-5
TEL(案内)03-5210-4000

▶読者の皆様からのお問い合わせ・ご注文=04-2951-5032
▶書店・取次店様からの在庫照会・ご注文=04-2951-5031

▶書店様からのお問い合わせ=03-5210-4112
▶辞典名入れ等のお問い合わせ=03-5210-4114